

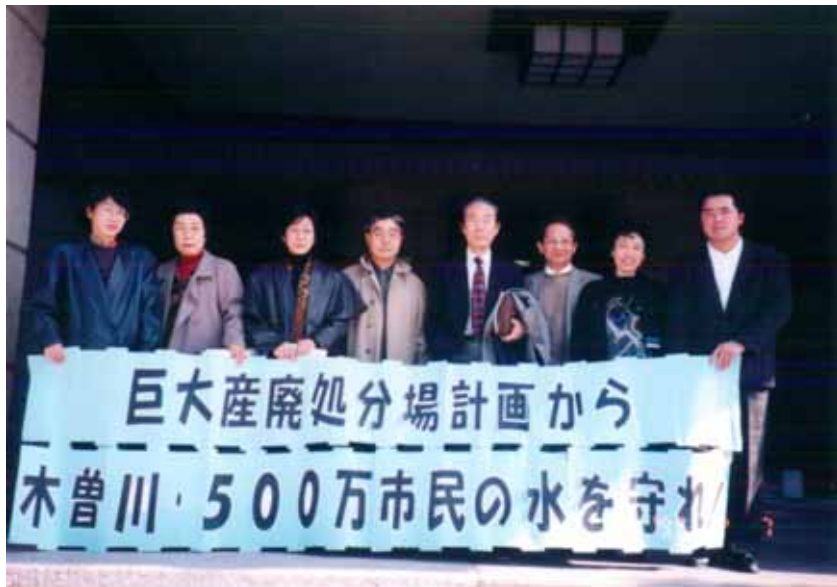
水トラストニュース

2016.6 No.34



もくじ

亡き夫と通った御嵩の風景 1
2016年なごや環境大学共育講座 2
森の中に太陽電池パネルが... 3
丸太を製紙工場へ出荷 4
気がつけば20年(春を食べる会で) 5
2016年度定期総会案内 7



亡き夫と通った御嵩の風景

宮下令子

1997年6月22日、「巨大産廃処分場建設計画」の是非を問う住民投票で木曽川の水を一滴も飲んでいない御嵩町の住民は、計画にNO！処分場計画を拒否し、凍結させました。私たち、下流域住民500万人のいのちの水を守ってくれました。

あの時の感慨は今でも忘れることはありません。御嵩町民に感謝です！！

1995年5月に御嵩在住の友人小西和子さんからその計画を知らされ、7月に予定地を訪れびっくりしました。のどかな段々畑の小和沢地区の山あいの谷間のすぐ向こう側には木曽川の大きな流れがあったのです。下流域の私たちの飲み水への影響は、素人の私たちでも想像できました。名古屋に戻り環境問題に取り組んでいた仲間たちと「巨大産廃処分場建設計画から木曽川500万市民の水を守る会」を立ち上げ、御嵩の住民の「産廃を考える会」の皆さんと連帯し、下流域の自治体や市民グループにこの問題を知らせ、反対の声を上げていくという運動を展開いたしました。1996年10月30日に処分場建設計画に反対する柳川町長が襲撃され、一時は生命も危ぶまれ心配しましたが、見事に回復され、ほんとに安堵しました。1997年1月に御嵩町議会で住民投票条例が可決され、町民はこの問題の是非を問われることになりました。私たちも投票前には手分けして御嵩町内のお宅に伺い、下流域からの声を届けました。こうして6月22日を迎えたのです。この問題を通して下流域に暮らす私たちはさまざまなことに気付かされました。こうした処分場が何故山間の過疎地に造られるのか、そうした過疎地は山林も荒廃しています。簡易水道も引かれていない地域が多いのだということも戸別訪問をして聞かされたのです。しかしこうして木曽川を通して沢山の方々と交流でき、中流、下流の顔の見える関係が築かれて参りました。今では我々のグループ名も「みたけ・500万人の木曽川水トラスト」と改称し少しスリムになりました。そして多くの皆さんの浄財により、御嵩町内の大久後地区に「水

源の森・みたけ」と名付けた山林を取得させて頂き、そこを拠点にし、毎月第 2 土、日に下流域のボランティアによる間伐、下草刈りなどの山林の整備を続け交流を深めている現状です。

私たち夫婦はこの運動の末端で夫が肝硬変を患うまで、何度も御嵩に足を運び、交流をさせていただきました。夫、益一は昨年 10 月 6 日に長い闘病の末、生との別れをいたしました。彼の遺したあの頃のアルバムを見ているとその時その時の風景や出会った方々の顔が鮮明に思い起こされます。初めて予定地を訪れた小和沢の棚田や山間の新緑の木々、多くの御嵩町民と下流域市民との真剣な討論風景、岐阜県や愛知県への要請に出かけた時のメンバー達、木曽川流域圏シンポ、住民投票に向けて下流域市民が御嵩へ結集している仲間たち、水トラストコンサート、「水源の森・みたけ」の山開き風景など、そしてその地に咲く小さな草花たち、数えきれないみたけの風景が飛び込んできます。彼は現地で咲いている小さな草花たちをいつもカメラにおさめていました。こうして現地から発せられる声なき声にも耳を傾けていたように感じられます。そして最後にこの紙面をお借りして、彼の発信でこの「水トラスト」に賛同いただいた全国の仲間の皆様に今までの支援の御礼と感謝を申し上げ、夫の報告をさせていただきます。

2016 年なごや環境大学共育講座

木曽川に感謝し、水源の森で遊び、働く

日本は森の国です。森林率 67%は、フィンランドについて世界第 2 位。この森の生物多様性に支えられて私たちは繁栄してきました。ところが高度経済成長以来、私たちは森に背を向け、外国の森を破壊し（木材自給率は 20% 台！）、森林労働者は 10 分の 1 に減少し、高齢化で森林技術の継承さえ危うくなっています。一方、地球環境もまた破滅寸前です。この危機を回避するには森への回帰が絶対に必要です。こんな話をしながら山仕事を楽しんでみませんか。私たちの森に来た人々の中には、プロの森林労働者や木工職人になってしまった人もいます。また、様々な職種の人が参加していますので、その話を聞くだけでも楽しいかと思えます。長袖、長ズボン、山仕事のできる服装で来てください。

4 月 9 日(土)	野草を採集・調理して「春を味わう」、そして座学も 水源の森・みたけで野草やシイタケ(ほだ木あり)などを採取し、てんぷらやあえ物にして食べます。(おにぎりと飲み物だけは持参。)午後から、木曽川が名古屋にもたらす生物多様性に関連した数々の恩恵と、上流域の疲弊、恩恵を受けている名古屋市民の責任について座学を行います。
5 月 14 日(土)	炭焼き(1)～炭を焼くのは丸 1 日がかかり 準備してあった炭焼き窯に点火し、煙の様子(温度や色やにおい)を観察しながら燃やし続けます。加熱用の薪を作るために広葉樹の除伐と運搬、薪割りもします。昼食と飲み物は持参してください。
6 月 11 日(土)	炭焼き(2)～焼き上がった炭を七輪に入れてサンマを焼いて食べる 前月焼いた炭を取り出します。竹林の除伐を行い、昼食のための竹箸とサンマ用の竹皿を製作します。おにぎりなどの主食と飲み物は持参してください。サンマ(時価)の代金は別途いただきます。
7 月 9 日(土)	間伐と枝打ち ヒノキと杉の人工林で間伐、枝打ちを体験します。チェンソーの解説もします。昼食と飲み物持参です。

森の中に太陽電池パネルが・・・

後藤雅美

ずい分前になるけれど山からの帰り道に車のなかで「太陽光発電の見本市も最近の内容が変わってきた」という話になった。

以前は、ニッチ = 隙間 産業的な太陽光発電が中心だったのに、最近では設備機材が主になってきた、とのこと。

太陽光を電気に変える。太陽電池パネルは、以前は一般には屋根に取り付けていた。それが昨今は基礎工事をしてわざわざ設置する方向になっているようだ。そういえば時々畑のくろ = 隅にパネルが並んでいるなあ。

と思っていたら、なんとわが田舎にも発電設備があった。町を外れれば小山が連続する盆地。その山道の南側にそれはあった。抜け道のように造られた道路の脇に工場があり、その先にある用途のわからない建物から道路に向かうノリ面の木を切ってコンクリートで固めた上にパネルは載っていた。

しばらくすると、建物に続く山の木も切り払われ、山肌が削られて、ある日新たにパネルが置かれていた。今回見に行ったらパネルが増えていた。



そして関係あるかどうかはわからないけれど、道向かいの木も切り倒されていた。

山の下には田んぼがあるし、雨が降ったら水が染み込まずに直接川に流れこむから少しの雨でもって直ぐ増水してしまう。

最近では、利根川の堤防に設けられたり、愛知県の海上の森の近くにも大規模な発電設備ができたりして話題になった。

エコロジーの名の下に規模の大きな設備ができる。再生エネルギーというのは使い終わった物から、あるいは残さから、もう一度使える物を取り出す、というものではなかったらうか。



例えば野菜屑を発酵させて肥料や家畜の餌の一部にしたり、家畜の排泄物を発酵させてメタンを取り出した後に肥料として畑に戻したりということではないかと思うけれど、人はどう考えるのだろうか。



丸太を製紙工場へ出荷

2016年1月20日に、町有林の丸太を可児の大王製紙へ出荷しました。量は13.4トン、写真からわかるように、これは相当な量です。



大王製紙へは2009～2011年に水源の森周辺のヒノキを出荷しました。立派な木は本来なら柱材として利用できればいいのですが、そのためには木材市場の規格に合わせ4メートルの長さで運び出さなければいけません。人力がメインで、ごく限られた動力しかない水トラストにとって、4メートル材を扱うのはあまりに重労働です。(2006年に一度4メートル材を出荷したのですが、あまりの大変さに、一同ねをあげました)一方、製紙工場へ出荷する材の長さは2メートルです。(製紙原料に加工する機械がその寸法に合わせて作られているそうです)2メートルだと持ち運びもなんとかなり、軽トラにも載せることができます。それで、製紙工場へのお荷を選択しました。(水トラストニュース22号)

2012年ごろから今の場所の町有林で作業をしていますが、そこでも伐採した丸太を2メートルに切

って道路わきへ運び出してきました。その材は、何度かはマレットゴルフ場など町の施設の整備に利用されました。また、町が手配して、合板の材料として一度出荷されました。ただ、町にも私たちにも何の連絡もなく、材が持ち去られるということも何度か起きました。もともと森は町のもので、私たちはボランティアで木を切っていますので、住民の方が材を利用してくださるのは大歓迎です。でも、それなりに苦労して伐採し運び出した材ですので、どなたが何に使うかまったくわからないのでは、さすがにさみしい。それで、積み上げた材のわきに

材木をご利用になりたい方へ
この森は御嵩町の町有林です
御嵩町農林課に連絡の上お使いください

という看板を立てました。しかし、それでも材の持ち去りは止まりませんでした。

町の方々に利用してほしいが、勝手に持ち去られるのは防ぎたい。町有林の材の利用についてしばらく議論をしましたが、名案は思いつきませんでした。結局、材がたまったら、できるだけ間をあげずに運送業者を手配して、大王製紙へ出荷することにしました。

ヒノキなどの針葉樹はティッシュペーパーの原料として使われます。(コピー用紙などには広葉樹が使われるそうです)大王製紙の方から以前教えてもらったところによると、ティッシュペーパーは、その重さの約4倍の重量の材木から作られるのだそうです。ティッシュひと箱が約250gなので、それに必要な材木は約1kg。今回出荷したのが13.4トンなので、ティッシュ13,400箱分になります。けっこうな数ですね。お店で大王製紙の「エリエール」を見かけたら、あれは御嵩のヒノキからできているに違いない、と思い込んでみてください。

市村正也

気がつけば20年(春を食べる会で)

松尾もみぢ

この4月9日 第2土曜日。毎年恒例の春を食べる会。この水トラストが始まってややした頃おっ、かわいい新人！と思っていた市村さんも あっという間に当会のボスとなり そのボスより原稿依頼。こんなダルイ会員に依頼なんて当会も末じゃとおもいきや その日はなんと盛大でバラエティにとんだたくさんの参加者とんこもりの山菜。文句なしの快晴。マイナススイオンたっぷりの涼風。これぞ桃源郷。そして庭を駆けめぐる3才位の男児2名。その元気でやんちゃでかわいいこと。一瞬未来も明るいかなと口元がゆるむ。

京都から御嵩の里山の美しさにひかれて転居して25年。歴史ある御嵩町史に いや現代史に残る現役首長殺人未遂事件。

それは産廃処分場に反対する運動のなかで町長と 投票について会合した翌日におきた事件。

いや翌日だからおきたんですね。どういいうみでもたたけばホコリが出るちゅうの。あのときは県警にしぼられたな。(笑)

この事件のショーゲキ性の高さで民主主義の錦の御旗がはためくなかで事件後は町に出ればテレビカメラが 上空にはヘリコプター ピンポンがなれば記者が 夕食は毎日我町のニュースを見ながら食べていました。

二両編成の(たまに一両)赤い名鉄電車がのどかに走る御嵩町はマスメディアのつぼとなった。そして メディアによる大量な情報とおふたりの大沼さん 宮下さんなど多くの方々のプロパガンダにより 私達は多くのことと 自分の町のことは自分達で決めるということを学びました。

そして水トラストの会が発足し 20 年を経てもなおこんなにも 人と自然が脈打つ水トラストの会があります。ほんとに驚きであります。

そして そこには小西さん 土橋さん 大沼さん 市村さん達がいました。

10 日(日)ウルグアイ前大統領 ホセ・ムヒカさんが広島平和公園を訪れて記したことは「人類だけが同じ石に二度つまづく動物である」う～む もうひとつ名言。水トラストニュース No.33「森林こそこの列島の命綱」(大沼淳一)

核のゴミを捨てるかもしれない「超深地層研究所」の調査のボーリングの穴がいっぱいあいている御嵩町。隣の土岐市には「核融合科学研究所」がある。このふたつの研究所はセットですね。この土岐の研究所でいつか事故がおき 激しく抗議に行ったら 所長はビビってたけど インペイ体質は今も変わらない。そして反核を訴えて土岐市長に立候補した主婦の藤中智恵美さん。あと800票までいった 奇跡は御嵩の事件よりあのフクシマの事故より前に 土岐市で起きていたんですね。

それから垂炭坑あとの穴ボコだらけの御嵩町。南海トラフも間近という。

決戦は金曜日というがさてどうする？

命綱の森があるか。

2016.4.11

(なお、市村はポストではなく、単なる事務担当です)



2016年度定期総会のご案内

時：6月26日(日)16:00~

場所：名古屋市千種区今池3-12-3 丸美タウンマンション今池205号

(地下鉄今池下車：徒歩5分、JR千種下車：徒歩10分)

詳しくは下記連絡先(市村またはe-mail)にお問い合わせください。

議題：2015年度事業報告および決算報告

2016年度事業計画および予算

その他の報告



気軽に、楽しく 山仕事に参加しませんか

とき：毎月第2土曜日およびそれに続く日曜日

集合場所：御嵩町・中公民館(名鉄広見線・御嵩口下車、すぐ)

集合時間：午前10時(日曜日に日帰りの方も同じ時間に中公民館にお越し下さい)

参加の方法：電話、ファックス、電子メールなどで申し込んで下さい。

申し込み・お問い合わせ先：TEL & FAX 052-735-5453 (市村)

e-mail: mitake500npo@yahoo.co.jp

参加者の服装・持ち物：長袖、長ズボン、作業の出来る履き物、弁当、水筒

表紙の絵は早川しょう子さん作

発行

特定非営利活動法人 みたけ・500万人の木曾川水トラスト

〒456-0034 名古屋市熱田区伝馬2-28-14 名古屋働く人の家気付

TEL & FAX 052-682-4737

郵便振替00800-9-64810

URL <http://homepage3.nifty.com/mitake/>

e-mail mitake500npo@yahoo.co.jp